

令和5年度 教育計画						学校番号 230	
伊方町立瀬戸中学校							
校長名	井上武彦	学級数	4 (1)	生徒数	23	教職員数	10

令和5年度伊方町立瀬戸中学校は

教育目標 生徒の可能性を伸ばす学校づくり

を目指します

【 校訓 】	【 目指す生徒像 】
自主創造	進んで学び、活動する生徒
調和	気付き、考え、判断する生徒
	認め合い、支え合う生徒



自分の可能性を伸ばす瀬戸中生
～ 3C (Chance・Challenge・Change) の実践を通して ～

ふるさとを愛し、主体的に学び合う
心豊かでたくましい生徒



- 目標に向けて挑戦する
- 互いの思いや行動を認め合う
- 自己や学校、郷土に誇りを持つ
- ICT活用スキルの向上を目指す
- 生徒会活動・学校行事を創造する
- IMOプロジェクトを充実させる



マスコットキャラクター

いもりん

支え合い磨き合う教職員

- 生きる力を育む教育の推進
- 安全・安心な学校づくりの推進
- ICTの有効活用の推進
- 自己有用感を高める教育の推進
- 自己を磨く研修活動の充実
- 働きやすく、働きがいのある職場づくりの推進



守り育てる家庭・地域

- PTA活動の充実
- 安全・安心な学校づくりの連携
- 地域行事への積極的な参画
- 地域学校協働本部との連携・協働
- 学校間交流を密にした教育の創造
- 小学校・高等学校との連携



生徒、家庭、地域、教職員が一体となって、
信頼される学校をつくります

<p>重 点 目 標</p>	<p>1 生きる力を育む教育の推進</p> <p>(1) ICTの有効活用を深化させ、確かな学力の向上と育成につなげる。</p> <p>(2) 個に応じたきめ細かな指導を行い、生徒の主体的な学びを支援する。</p> <p>(3) 「考え、議論する道徳」の実践を目指して、積極的に授業改善を図る。</p> <p>(4) 主体的で創造的な特別活動の充実を図り、生徒の自己有用感を高める。</p> <p>(5) 系統的なキャリア教育を推進し、将来に明るい展望を持つ生徒を育てる。</p> <p>2 安全・安心な学校づくりの推進</p> <p>(1) いじめ問題を最重要課題と位置付け、組織的な対応に努め、日々のふれあいや会話、教育相談を通して、生徒や保護者との信頼関係を確立する。</p> <p>(2) 特別支援教育コーディネーターを中心に、個に応じた教育の充実に努める。</p> <p>(3) 交通安全、防災教育を推進し、自他の生命を守るための実践力を育てる。</p> <p>(4) 自他の人権を尊重し、実践的な行動力を身に付ける人権・同和教育を地域ぐるみで推進する。</p> <p>3 家庭・地域・関係諸機関との連携・協働の推進</p> <p>(1) PTA組織や地域学校協働本部との連携・協働を充実させる。</p> <p>(2) 地域人材の活用や地域行事への積極的な参画を通して、郷土愛を育てる。</p> <p>(3) ICT等を活用した学校間交流の充実を通して、様々な交流に積極的に参加しようとする態度を育てる。</p>
<p>管 理 運 営</p>	<p>1 人的管理</p> <p>(1) ICTの活用や地域学校協働活動等を生かした業務効率化を推進し、働きやすい教育環境づくりに努める。</p> <p>(2) 相互信頼とワーク・ライフ・バランスを基盤とした心理的安全性の高い職場づくりに努める。</p> <p>(3) サービスを厳正にし、教職員としての信用の保持に努める。</p> <p>2 物的管理</p> <p>(1) 施設・設備及び教材・教具の安全かつ効果的な活用に努める。</p> <p>(2) 危機管理の意識を持った安全点検と早急な危険個所の除去に努める。</p> <p>3 事務管理</p> <p>(1) 共同学校事務室との連携を密にし、事務処理の効率化、適正化を図る。</p> <p>(2) 会計・経理の厳正な処理と正確で迅速な事務処理に努める。</p>
<p>本 校 教 育 の 特 色</p>	<p>1 総合的な学習の時間で取り組んでいる「IMOプロジェクト」(特産品のさつまいもを使った地域活性化の活動)の推進を通して、地域貢献と交流に努めている。</p> <p>2 昨年度から、町の情報教育(ICT)研究推進校に指定されており、授業研究や他校との交流授業等を実施し、先駆的な役割を担っている。</p>